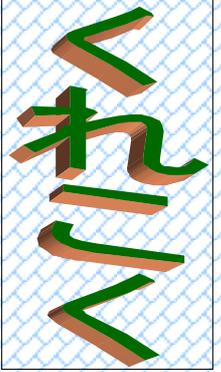


# 8月10日「道の日」見学会

先月8月10日（金）「道の日」に、休山新道（阿賀側）の見学会が行われました。見学会には広島市の小学生とその保護者、およそ74名が参加しました。

見学会では、トンネル内・建設機械の説明、環境対策などを掲示板で説明し、実際にトンネル内を歩いて体験してもらいました。家族で記念写真を撮ったり、積極的に質問もあり楽しく見学会が行われました。



国土交通省  
広島国道工事事務所  
呉国道出張所  
呉市広本町1丁目  
25-33

TEL 0823-73-4798

FAX 0823-73-9414



## みんなで記念撮影

- ・トンネルの大きさにビックリした。すごかった。また見てみたいです。（複数）
- ・車が走っていないトンネルがこんなに広いものどとは思わなかった。コンクリートを打ちつける機械の大きさにはビックリしました。
- ・休山トンネル工事現場を見て、完成して通行した時に説明していただいたことを思い出します。貴重な体験でした。（子供さんのアンケートより抜粋）

## 「道の日」ってなに？

### ◎「道の日」について

昭和61年に道路の意義と重要性に対する国民の関心と、道路愛護の精神を高めるため「道路の日」を制定しました。

### ◎「8月10日」を「道の日」とした理由

大正9年8月10日に、わが国で最初の道路整備についての長期計画で第1次道路改良計画が実施されたことにより

先月号でお伝えした、呉市阿賀北（休山）に新築しているトンネル換気所新築工事は、現在3階の土間を施工しております。今後、12月には建物、来年の3月には建物内部のジェットファン等の設備も完成し、トンネルの開通を迎えることとなります。



## 休山新道完成に向けて追い込み

早いものでちょうど去年の今頃に休山トンネル貫通式が行われました。貫通式にかかせない貫通石ですが、貫通石とは、一本のトンネルを貫通させる為に長い年月をかけた掘抜いた時の最後の突破点の石

ことであり、もともとは安産を願って珍重されておりましたが、最近では、「難関突破」、「意志」を貫くことから合格祈願の石としても人気があるそうです。ご存知でしたか？

にゅーすぽつと  
換気所は標高170mと休山を約1/3登った場所にあります。ここからは阿賀地区が一望でき、遠くには安芸灘大橋、上蒲刈・下蒲刈島を望むことができます。

